第１回中小企業・小規模企業振興会議(令和8年6月16日)　　【資料２】

でいただいた意見と施策の検討

※「沼田市及び関係機関の施策」欄【　　】内は「資料２」の施策番号

No	項目	意見	沼田市及び関係機関の施策
1	人材の育成、確保、定着及び雇用の創出	資格取得のための助成金が手厚くなることを望む。他の市とは違う特化した助成制度があるともっとよくなる。	専門人材を招いて社内のスキルアップを図る際に活用できる **「沼田市人材活用支援金」制度** 【３－②】 〇市内の中小企業等が、副業人材や転職人材を活用する際にかかる費用（紹介手数料や報酬など）を補助する制度（DXやデジタル技術活用、環境配慮型経営などが想定） 資格取得の助成 ・厚生労働省教育訓練給付制度 ・ハロトレ（公共職業訓練・求職者支援訓練）ハローワークの支援を受けながら、無料またはテキスト代等の実費のみで専門的な資格やスキルを習得できる制度
2	事業承継の円滑化	技術として受け継がれてゆくものをどう承継していくのかが課題	・事業承継アンケート実施 【４－③】 ・群馬県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携
3	労働環境の整備	若者が魅力を感じず、雇用が少ない中でスキー、スノーボードなど若い世代が親睦を図れるイベントを開催したらどうか	・アンケート回答をもとに話し合った結果「利根沼田勤労者親睦ボウリング大会」を開催 日時：11月28日(土)午後3時～
		年齢や国籍などを問わず、多様な人材の受入体制づくりを行っている事例共有に取り組んでいったらよいのでは。	・各事業者の取組状況について、把握ができていない状況。今後、情報収集に努めていきたい。
		高齢者の方が育成する研修の場を設けたらいいのでは。利根沼田地域は観光関係が多いので、そのような場でうまく活用できれば	・沼田市観光ガイド養成講座 令和8年10月15日（木） 主催：沼田市観光協会
		職場側においても、シニアのキャリアを生かせる職場をつくっていくことが必要では	
		定年後体力に合わせた働き方、それぞれの人に合った仕事の導入が大切。リスキリングをなどいろいろな事業の展開が必要	